令和８年１１月１０日

関係機関　各位

弘前大学人文社会科学部長

羽　渕　一　代

（公印省略）

人文社会科学部（地域研究・文化研究）教員公募要項

1. 募集職種・人員　助教　1 名
2. 任　　期　なし
3. 所　　属　人文社会科学部　文化創生課程　多文化共生コース（コミュニケーション講座）
4. 専 門 分 野　地域研究・文化研究
5. 担 当 科 目　【人文社会科学部の教育カリキュラム】

学部基本科目：グローバル実践科目

学部専門科目：地域研究・文化研究(アメリカ・オセアニア地域)，地域基礎論，
文化観光論(オムニバス)，英語コミュニケーション，
ゼミナール，卒業研究（または特定課題研究），
スタディアブロードおよびグローバル・ゲートウェイ（複数教員で担当）等

【大学院 人文社会科学研究科の教育カリキュラム】

地域研究・文化研究(アメリカ・オセアニア地域)，専門技能系科目，多領域横断科目，
特別研究　等

【教養教育担当科目】

英語：Liberal Arts English，Academic English

スタディスキル導入科目：基礎ゼミナール（2～4 年に一度担当）

6. 採用予定時期　2027 年（令和 9 年）10 月 1 日（以降できるだけ早い時期）
7. 待　　遇　(1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。
(2) 採用後の労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格　(1) 博士の学位を有する者，またはそれと同等の研究業績を有する者
(2) アメリカまたはオセアニアの地域研究・文化研究を専門とし，学生指導を行う能力を有する者
(3) 英語で講義ができ，アジア圏を中心に海外大学で実施する「英語研修プログラム」を構築して，学部レベルの専門的な授業を英語で理解できる人材の育成に貢献できる者
(4) 人文社会科学部が教育目標の一つとしている「現代社会に対する多面的理解を重視したカリキュラムを提供することによって，地域課題を含めて現代社会が直面している諸課題を発見・分析・解決する力を養い，社会に貢献する人材の育成」のためのカリキュラム運営に貢献できる者
(5) 学内において，人文社会科学，ならびに自然科学などの幅広い領域の研究者と共同研究に取り組む意欲がある者
(6) 青森県を中心とした北東北地域の諸課題の解決につながる教育研究を通して，社会連携・地域連携に積極的に関わる意欲のある者
9. 応 募 書 類　(1) 履歴書（本学所定の様式）
写真貼付，高等学校卒業以後の履歴を明記のこと

（2）教育研究業績書（本学所定の様式）
発行・発表年月，発行誌名，発行所，頁数，査読の有無等を明記のこと
学位［修士・博士］論文を含めること。通し番号を付けること
（3）主要研究業績 3 点（教育研究業績書において〇印で指示すること）
（4）従前の研究活動と今後の研究に対する抱負について，A4 判 1,000 字以内で記したもの
（5）今後の教育に対する方針と抱負について，A4 判 1,000 字以内で記したもの
（6）「地域研究・文化研究(アメリカ・オセアニア地域)」（学部担当科目）の授業計画（15 回分）
（7）学会および地域社会における活動状況（1．所属学会とその学会における活動，2．地域社会における活動）
（8）外部資金獲得状況等（本学所定の様式）
（9）応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
（氏名，所属，役職， 連絡先所在地，電話番号，E-mail アドレス）
※ 履歴書，教育研究業績書，外部資金獲得状況の各様式については，JREC-IN Portal サイト（https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop）の本募集よりダウンロードできます。
※ 全ての応募書類は，作成したデータファイル及びそれぞれを PDF にしたものの双方を提出してください。電子化できない応募書類がある場合は，「13．問い合わせ先」に郵送してください。

10．応募期限　2027 年（令和 9 年）1 月 28 日（木）24 時【日本標準時】

11．選考方法　最終選考では，面接や模擬授業を行います。状況に応じてオンライン面接やオンライン模擬講義の可能性もあります。また，最終的に全業績（コピー・抜刷は不可）の提出を求めます。希望があれば選考後に返却します。面接時の交通費は応募者の負担とします。ただし，交通費の支援については「14.その他（1）」をご参照ください。

12．書類提出先　応募書類全体を zip 形式でアーカイブして JREC-IN Portal サイトから提出すること。
JREC-IN Portal サイト（https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop）

13．問い合わせ先　〒036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
弘前大学　人社・教育事務部総務グループ　久保田
電話：0172-39-3187　E-mail：jm3187@hirosaki-u.ac.jp

14．その他　（1）弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。また女性応募者の面接時の交通費支援を行っています。該当する場合は，採用部局の担当者に面接時交通費支援を希望する旨ご相談ください。さらにワークライフバランス確保のため，子育て・介護中の研究者に対する研究支援員配置や託児利用料補助などを行っています。これらの支援策については，男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。（ホームページの URL https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/）
（2）女性研究者，外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。
（3）応募書類により取得する個人情報は，本公募による助教候補者の選考及び採用時の人事，給与，福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり，この目的以外で利用又は提供することはありません。
（4）弘前大学の求職者等に対するハラスメント防止の取組みについては，以下をご覧ください。
（https://www.hirosaki-u.ac.jp/info/rules/harassment/）

(5) 文化創生課程には，文化資源学コースと多文化共生コースとの 2 コースがあり，今回の公募は，多文化共生コースの教員補充に伴うものです。

(6) 必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務（教職課程認定にかかる業務を含む）を担当していただく場合があります。